



概要

- [概要 \(1 ページ\)](#)

概要

Microsoft Hyper-V で実行しているクラスタに対する Cisco HX Data Platform アップグレードは、HX Connect UI で一度に 1 個のノードが完了します。次の表は、手動による介入が必要ない自動化した手順をまとめています。

#	手順	結果
1	事前アップグレードの検証	<ul style="list-style-type: none">• Windows フェールオーバー クラスタが設定されます。• すべての非クラスタ VM の電源を切ります。これらの VM は、シャットダウンするか、別のノードに手動で移行されます。• HX クラスタは正常です。 <p>Hypercheck: HyperFlex ヘルス & アップグレード前チェック ツール - HyperV の実行</p> <ul style="list-style-type: none">• 実稼働中の移行が設定されています。
2	HX Connect メンテナンスモードを開始します	<ul style="list-style-type: none">• クラスタ化された VM の実稼働中の移行をトリガするフェールオーバークラスタノードを一時停止します。• コントローラ VM の storfs サービスを停止します。
3	アップグレード	<ul style="list-style-type: none">• コントローラ VM の storfs パッケージをアップグレードします。• コントローラ VM を再起動します。

#	手順	結果
4	[メンテナンスモードの終了 (Exit Maintenance Mode)]	<ul style="list-style-type: none">• コントローラ VM の storfs サービスを開始します。• 手順 2 でクラスタ化された VM のフェールバックをトリガする、フェールオーバークラスタノードを再開します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。